

# ルーフブリッジ 施工マニュアル

販売店・工事店様用

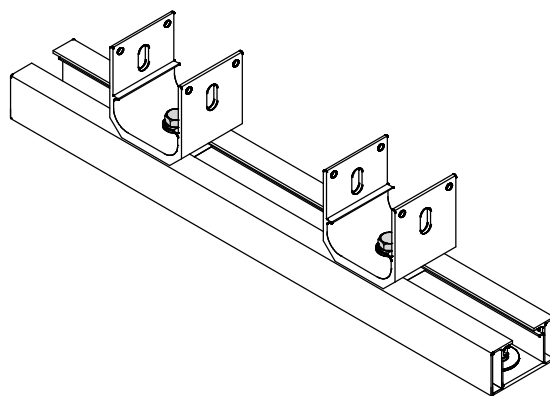
## もくじ

1. 架台 . . . . . p1
2. ルーフブリッジ . . . . . p2

## ◆ 仕様 ◆

太陽電池モジュール 横置

剣先固定用



## 設置工事をされる方へお願い

- 据付工事を始める前に据付工事説明書、施工マニュアルをよく読み、正しく安全に据付けてください。
- 電気設備技術基準とその解釈に引用されているJIS C 8955 (2017) に準拠した据付け強度を確保するため、据付工事説明書、施工マニュアルの据付方法を守ってください。
- 据付工事は販売店・工事店さまが実施してください。(第2種電気工事士の資格必要)
  - 据付工事は高所(2m以上)作業で転落の恐れがあります。また、感電の恐れもあるため、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
  - コーキング材を使用する場合、保護眼鏡、保護衣、保護手袋など適切な保護具を着用してください。
- 太陽電池モジュール・パワーコンディショナー・接続箱は、他社製品と組合わせての据付けは行わないでください。
- 取付け部材は、必ず付属品を使用してください。
- 太陽電池モジュール1枚、同一系統の+・-コネクタをループさせないでください。
- 建築強度については考慮されていないため、販売店様、施工店様にてご確認ください。

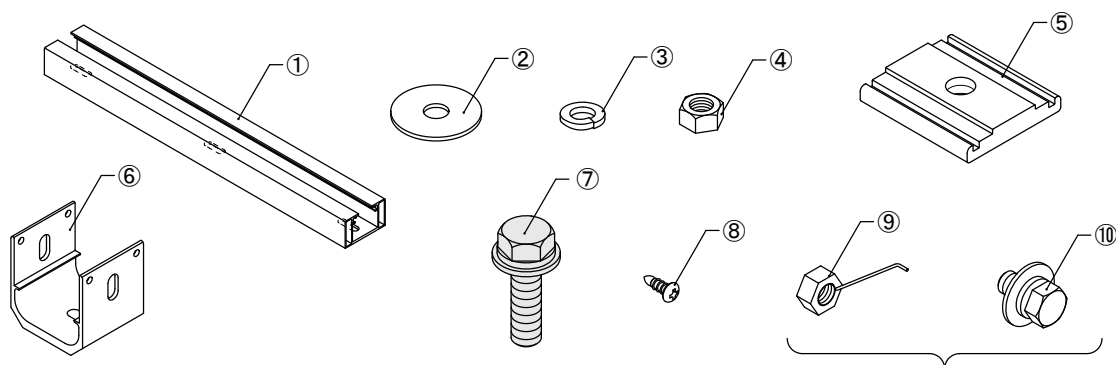
# 1. 架台

## 1) 支持部材

### ① ルーフブリッジ 2連用セット

品名	数量
① 重ね折板金具2連用	1
② M8ワッシャーφ30	3
③ M8スプリングワッシャー	3
④ M8ナット※1	3
⑤ スライド金具	2
⑥ 縦棧固定金具30	2
⑦ M8-25セムスボルト	2
⑧ 5-16クイックビス	4
⑨ M8リボンナット	4
⑩ M8-**セムスボルト	4

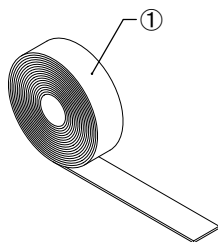
※1. 剣先ボルトがW5/16の場合、W5/16ナットとなります。



※『ルーフブリッジ施工マニュアル』に使い方の説明は記載していません。縦棧を固定する際に使用します。

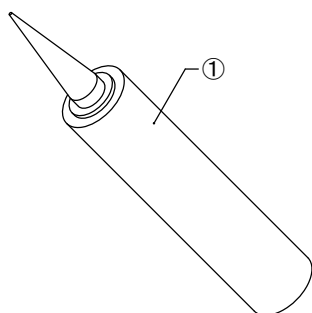
### ② テープ

品名	数量
① プチルテープ	1



### ③ コーキング

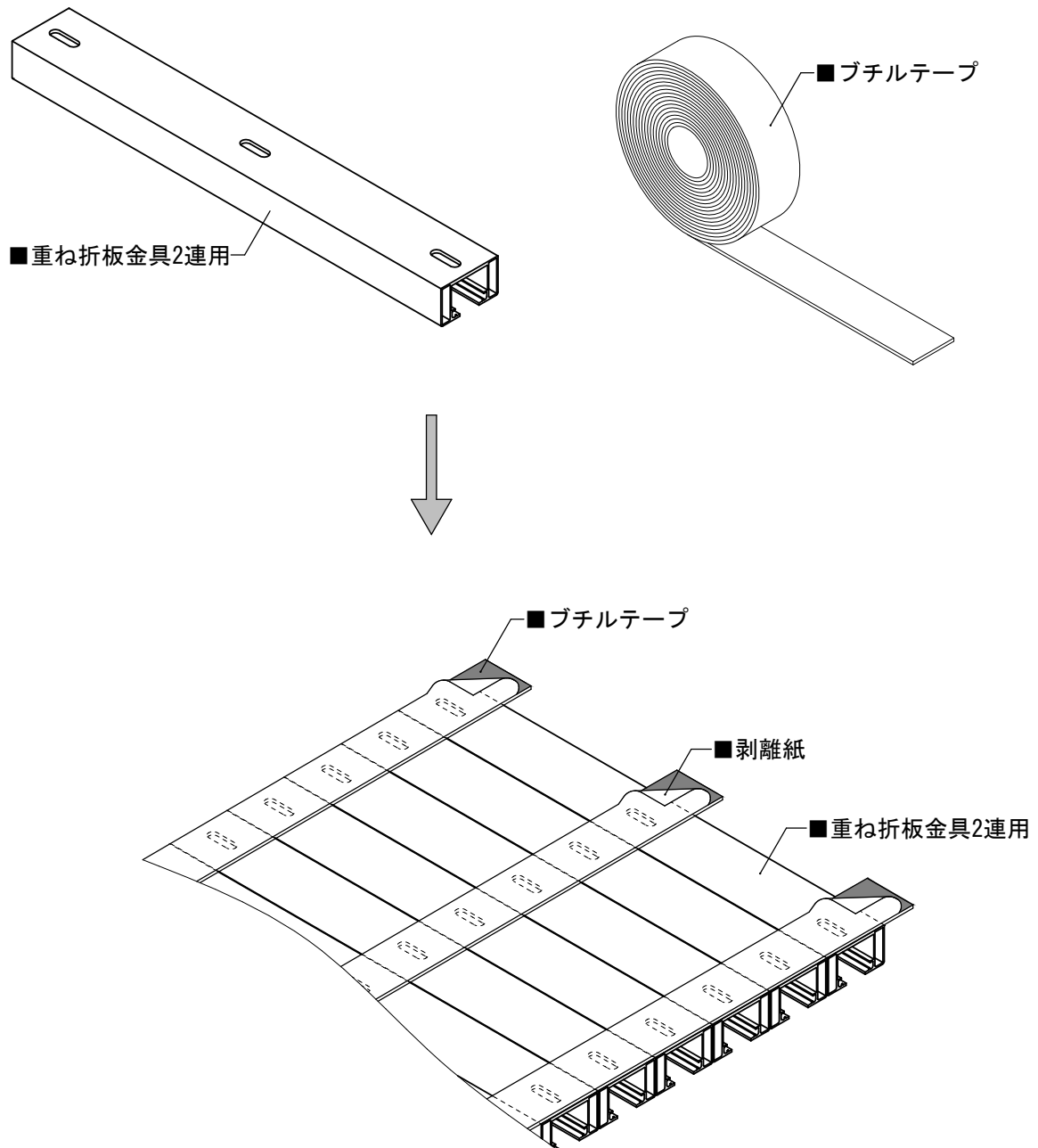
品名	数量
① コーキング	1



# 1. ルーフブリッジ

## 1) 支持部金具の取付

- ① プチルテープを重ね折板金具2連用の裏面に貼付けます。  
貼付け後、剥離紙をはがしてください。



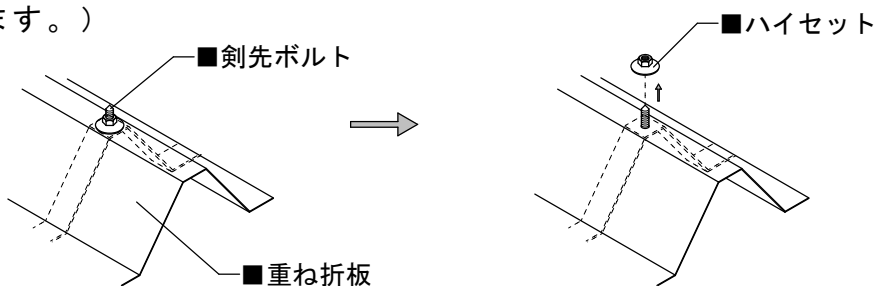
### ！ 注 意

剥離紙が残ったり、金具長穴がプチルテープでふさがれていない場合、雨漏りの恐れがあります。

## 2) 架台の組み立て

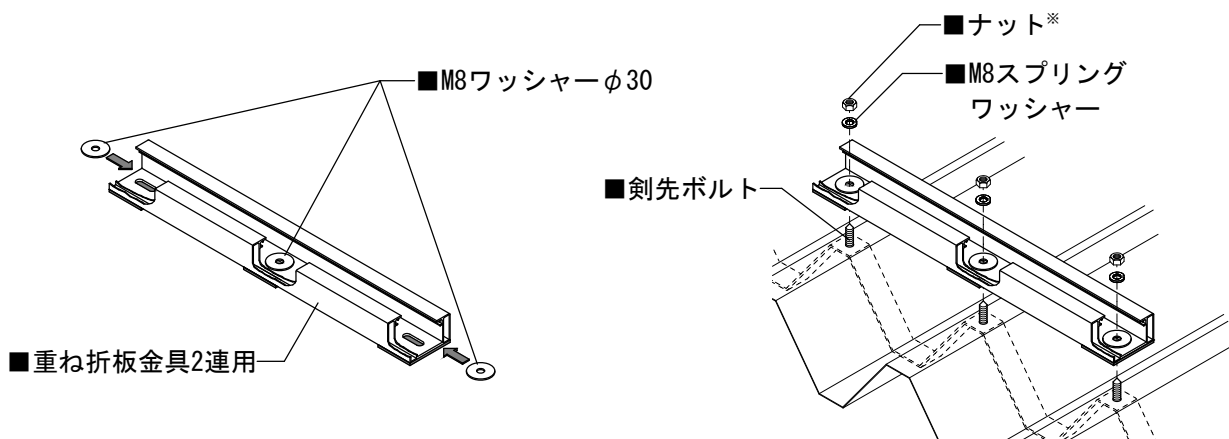
① 剣先ボルトのハイセットを取外します。

(ウィットネジ(W 5/16)、メートルネジ(M8)どちらを使用しているか確認します。)



② 重ね折板金具2連用の側面よりM8ワッシャーφ30を入れ、重ね折板金具2連用の長穴の上に被せ、剣先ボルトに入れ、M8スプリングワッシャー、ナット\*で固定します。

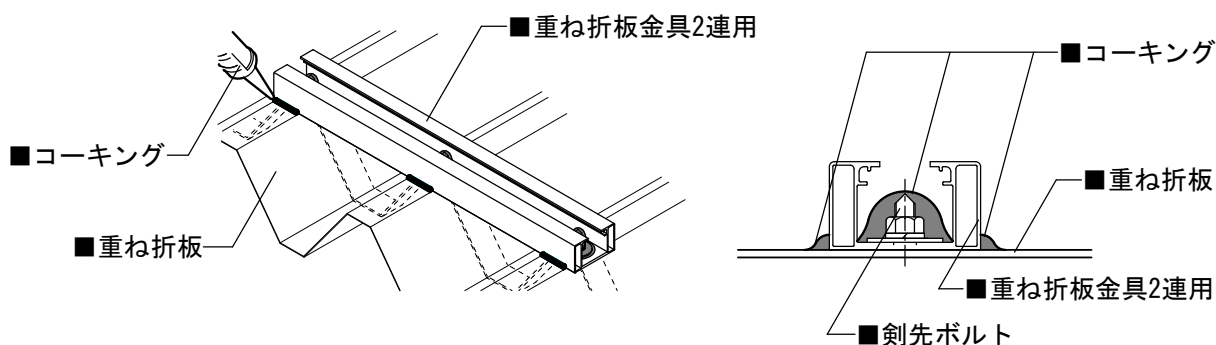
(締め付けトルク4N・mで締め付けた後、トルクレンチで6N・m±0.5まで締めます。)



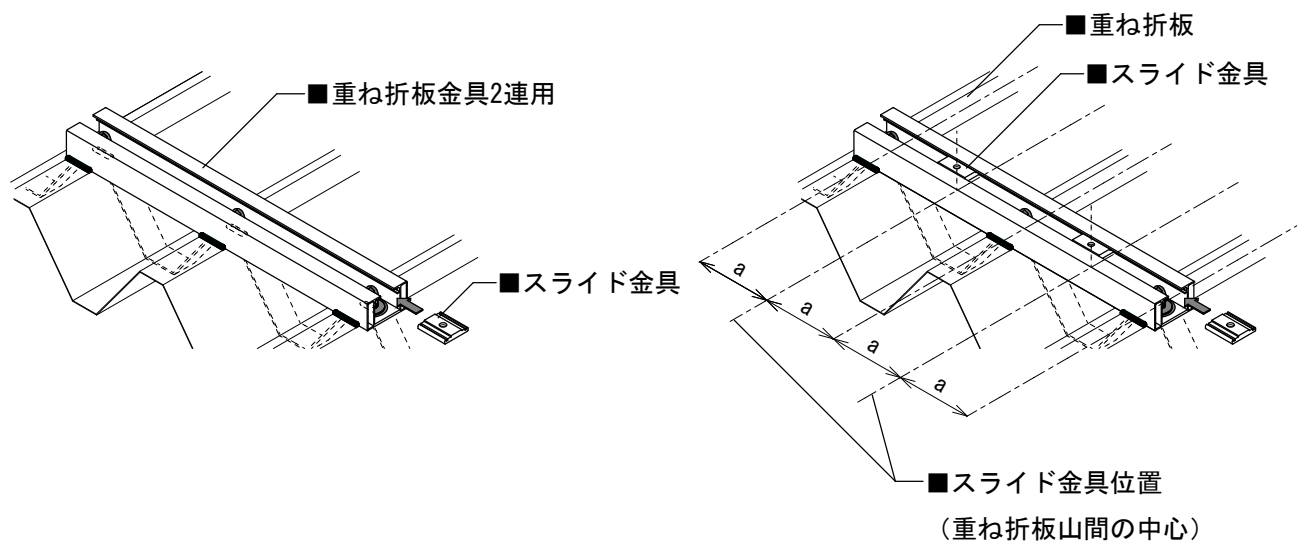
### ！ 注 意

※剣先がウィットネジ(W 5/16)かメートルネジ(M8)かによって使用するナットの種類が変わります。

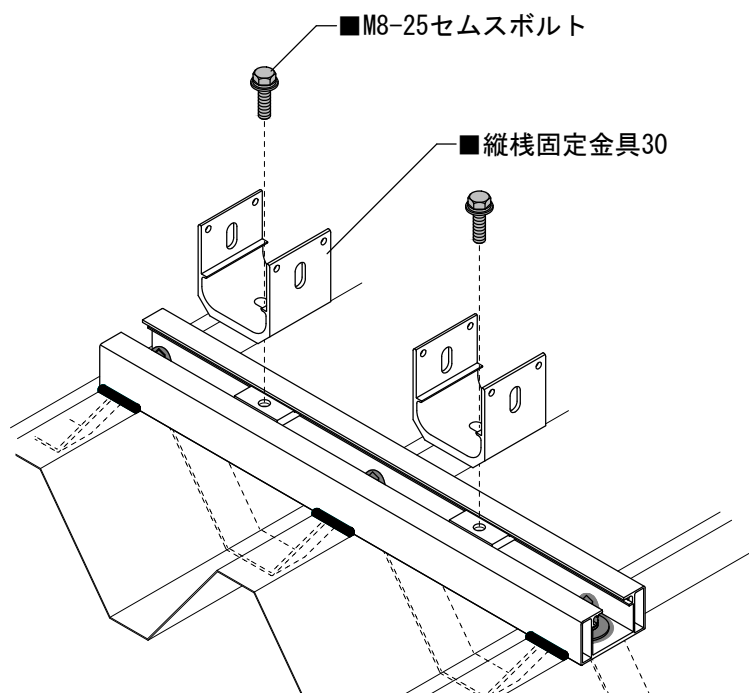
③ 重ね折板と重ね折板金具2連用の接触箇所と剣先ボルト部をコーキングします。



- ④重ね折板金具2連用にスライド金具を差し込み、縦棧を取付ける重ね折板山間の中心位置までスライドさせます。



- ⑤縦棧固定金具30をM8-25セムスボルトで固定します。  
(締め付けトルク4N・mで締め付けた後、トルクレンチで6N・m±0.5まで締めます。)



⇒以降、太陽電池モジュールの施工については『太陽電池モジュール施工マニュアル』をご参照ください。